

お客様へ

※本説明書以外の取付方法で、お取り付けされた際の故障・不具合につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。また、商品または商品の取付けに関するご相談は、お買い求めの販売店にご相談ください。なお、LIXIL修理受付センターでも商品の取り付けを承っておりますが、その場合は別途料金が必要となります。

施工業者様へ

※お客様に必ず本書と取扱説明書や保証書をお渡しください。お渡しするときは使用方法をご説明ください。

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

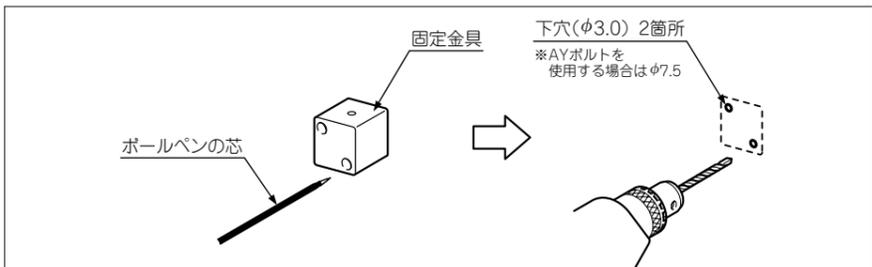
注意

●この説明書をよく読み、正しく本商品をお取り付けください。

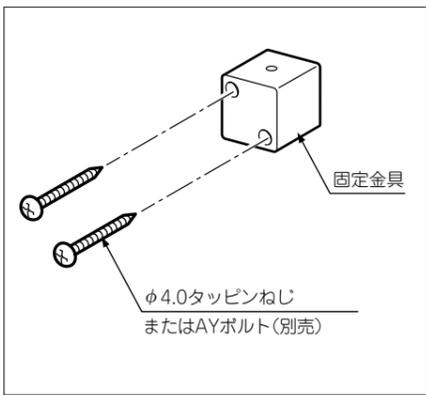
●施工方法

〔紙巻器・タオルリングの場合〕

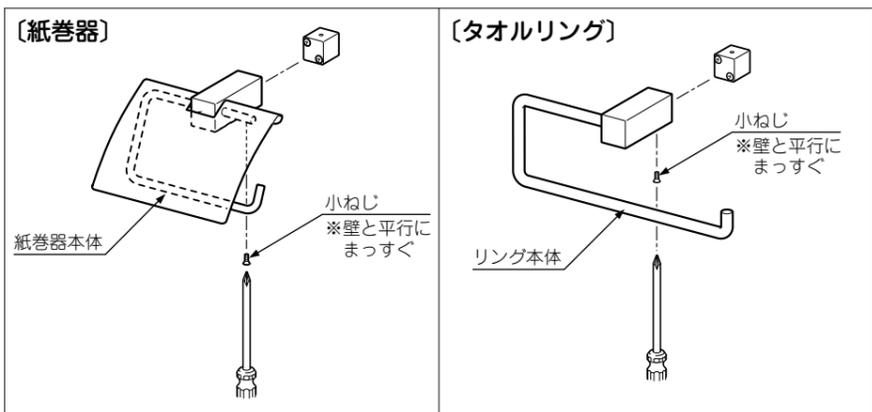
1. 固定金具を取付面にあて、上下2ヶの取付穴の位置をけがきます。つづいて、けがき穴位置に下穴をあけます。
※下穴は寸法を測定し、正確にあけてください。
※固定金具が傾いた状態で固定されると、施工後の紙巻器・タオルリングが傾きます。
固定金具の水平・垂直を確認してください。



2. タッピンねじまたはAYボルトで固定金具を取り付けます。
※固定金具のネジきり加工穴が上下にくるように取り付けてください。
※タッピンねじまたはAYボルトは、最後までしっかりとねじ込んでください。外れてケガをしたり、使用中にガタが発生する恐れがあります。



3. 固定金具に小ねじでリング本体、あるいは紙巻器本体を組み付けます。
※小ねじは、ドライバーで最後までしっかりとねじ込んでください。
※小ねじについている橙色の緩み防止剤は、施工後はみ出た分をきれいに拭き取ってください。

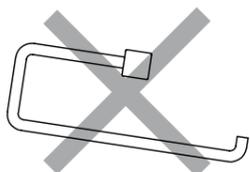


注意

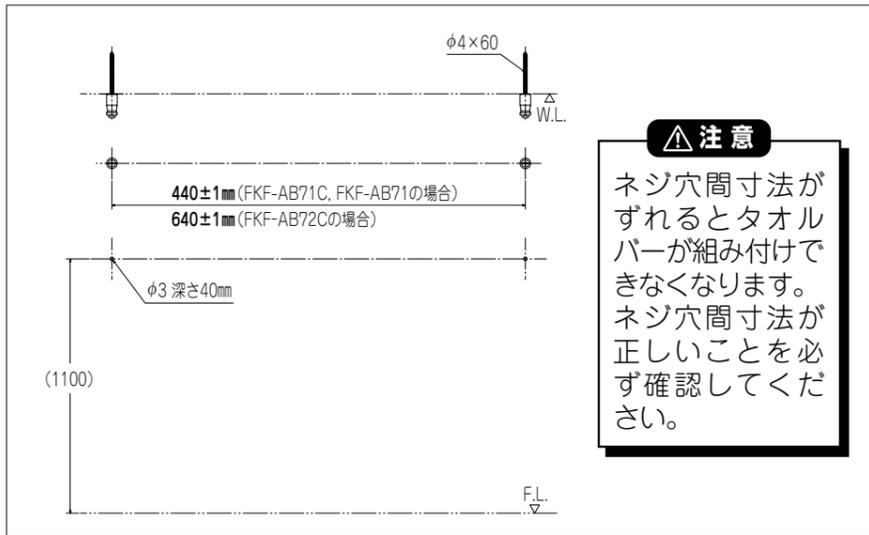
小ねじは壁と平行にまっすぐねじ込んでください。
※ななめにねじ込んでしまうと途中でねじ込めなくなり、商品がガタつく恐れがあります。

注意

商品が傾かないように設置してください。傾いていた場合は調整してください。



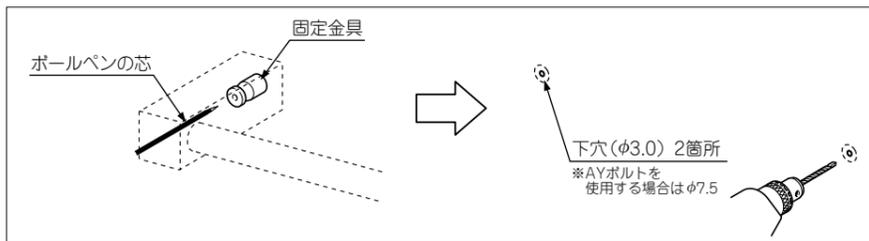
〔タオル掛の場合〕



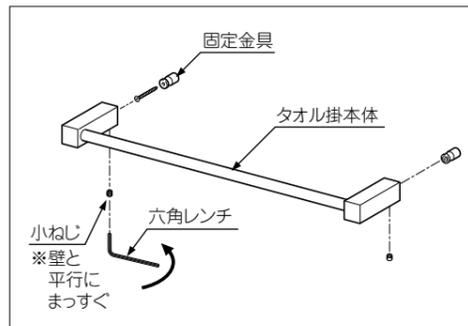
注意

ネジ穴間寸法がずれるとタオルバーが組み付けできなくなります。ネジ穴間寸法が正しいことを必ず確認してください。

1. 取り付ける壁の施工位置に合わせて固定金具を取付面にあて、取付穴の位置をけがきます。つづいて、けがき穴位置に下穴をあけます。
※下穴は寸法を測定し、正確にあけてください。



2. タッピンねじまたはAYボルトで、固定金具を取り付けます。
※タッピンねじまたはAYボルトは最後までしっかりとねじ込んでください。
3. 固定金具にタオル掛本体を取り付け、小ねじをしっかりとねじ込み組み付けます。
※小ねじは、六角レンチで最後までしっかりとねじ込んでください。使用中にバーが外れてケガをしたり、使用中にガタが発生する恐れがあります。



●施工後の注意

固定金具にガタつきがなく、しっかりと壁に固定されていることを確認してください。

※タオル掛に付属の専用工具（六角レンチ）は施工後、この施工説明書と一っしょにお客さまにお渡しください。

※ほこりやごみの付着による傷つきを防ぐため、施工完了後、紙巻器・タオルリング・タオル掛、それぞれが入っていた袋を再度被せてお客さまにお渡しください。

